

彩りの街。

色彩豊かなファッションがならぶ、十三日町。一步足を踏み入れると、若者から年配の方、新しい物から再生されたものまで、色んな楽しみ方が溢れている、彩りの街。

心安らぐ憩いの場は、お花屋さん

三春花苑

三春屋正面入口にお店を構える三春花苑さんにいらつしやるお客さんのほとんどは、年配の女性だそうです。買い物途中や帰り際に、まったりとする場所になっていくちよつと不思議な空間。もちろんお花を買っていくさうですが、それよりここでおしゃべりをして過ごす時間が楽しいさうで。

ちよつとした交流の場が、こんなところにもできています。





Shellfish

ヴィアノヴァ2Fにあるシェルフィッシュさんは、開店して10年。店主が自分で選んだアイテムを揃えるセレクトショップとして、市内だけでなく東京・大阪・名古屋からも問い合わせがある。



洋服のお直し ロイヤル

34年続く、洋服のお直し専門のお店ロイヤル。中心街の中継基地として、ヴィアノヴァの2階にお店を構えている。ブティックをはじめ個人の方まで、流行を敏感に反応しながらそれぞれのニーズに応じたサービスを提供している。



八戸ファッションの中心

ファッション・パル・ヴィアノヴァ

1、2階がファッションを中心としたフロア、4階から7階はオフィスフロアのファッションを中心とした複合ビル、ヴィアノヴァ。幅広い年代をターゲットに、様々なファッションの提案をし続ける、八戸ファッション発信源。



天然石のHapi

お客様それぞれに合った石をカウンセリングしながら選んで、ブレスレットなどしてくれる天然石のお店、Hapi。石の販売だけでなく、ブレスレットのリメイク、心身の浄化や自然治癒力を高めるヒーリング「レイキ」も人気。

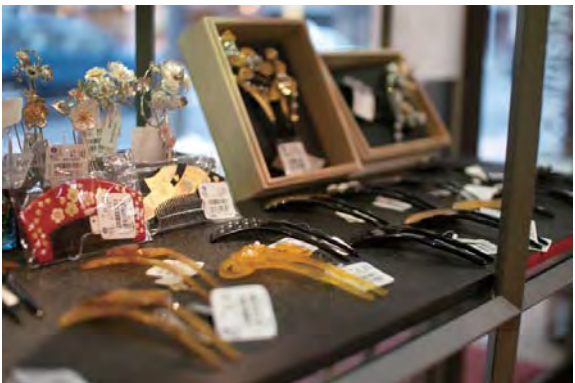




十三日町にお店を構えて33年。販売だけでなく、クリーニングからメンテナンスまで和服に関わることなら全て取り扱うすずのき。

「時代が変わって、やはり着物に対する意識も変わってきてます。扱いにくいという印象もある反面、代々引き継がれた大切な着物をしっかりケアしたい。そんな声にできる限り応えていきたいんです。」

その気持ちはサービスの中にもしつかり表れています。購入された方だ



けでなく、そのご家族の着付けまで全て無料で行ったり、タンスの整理や足袋一足からお届けされるそうです。「着物の良いところは、長く使っていただけ

となんです。大事にケアして、場合によっては次に着られる方に合わせて仕立て直したり。その時買っていただけで終わりではないんですね。そこから全てが始まるんです。」


四季の移ろいに合わせてのディスプレイも、実はお客様へのメッセージだと言います。身近にある着物店、すずのきはそんな存在なのかもしれません。



季節を感じるディスプレイを。
着物を扱うから、敏感になります。

すずのき八戸店






着物の新しい価値を 伝えていきたい。

「古い着物だからこそ美しいものがあるんです。今はなくなってしまう柄や色合いのものとか。そういう良さがきつと古さを感じさせないんだと思います。」

新しい着物を扱うのも、実は理由があるそうです。「今の時代、若い人が着物を着る時って成人式や結婚式くらいじゃないですか。新品で一式揃えると高価なものなのですが、このお店では新品でも手



リサイクルきものショップ たんす屋八戸店

リサイクルの着物を扱う、たんす屋。リサイクル着物ショップとして着物の買取と販売、新しい着物の販売もしているそうです。店内を見ると、リサイクル品とは思えない状態の品々が並んでいます。

に届くものを並べてるんです。洋服と同じように、ファッションとして楽しんでもらえる提案をしていきたいんです。まだまだ浸透してないですが、ここからそういう考え方もっと発信していきたいですね。」

着物の美しさや面白さ、新しい見かたが凝縮されたたんす屋さん。ぶらっと立ち寄ってみると、新しい発見があるかもしれません。

